



利用者さま、ご家族さまへ情報をお届けします



第 6 回地域における多職種連携勉強会

平成 27 年 3 月 12 日 第 6 回地域における多職種連携勉強会を開催しました。テーマは「新しい福祉用具の使い方」、忙しい業務の中でなかなか遠くの研修へ行けない方へ地域で気軽に受けられる勉強会として年 3 回行なっております。



(熊澤・理学療法士)



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております



看護師雑記 みちくさ



頭の体操 パート 18
今回はなぞなぞです。

- 問題 1. ファーストフード、ガソリンスタンド、コンビニ、この中でバイトが働かず無駄話ばかりしているのはどこ？
- 問題 2. カエルが 3 匹います。1 匹はお父さんカエル。もう 1 匹はお母さんカエル。さて、残りのカエルは大人？子供？
- 問題 3. ふまれているのに喜ぶペットってなーに？
- 問題 4. 東京で洗濯物がよく乾く区は (山田・看護師)

先月号の答えは、1.口 2.イ 3.イ



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念



- **こころを大切に** (ご本人とご家族のこころを大切にします)
- **連携を大切に** (地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます)
- **スピードを大切に** (出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します)

訪問看護、訪問リハビリについてのご質問ご相談のお電話、メールをお待ちしております。ホームページからもお問い合わせできます



中部メディカル 訪問看護ステーション

〒463-0048 名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31 B-3

TEL 052-792-9802 FAX 052-792-9803

携帯 080-5298-9513

E-mail chubucare@arion.ocn.ne.jp

HP <http://www.chubu-med.com>





中部メディカルの看護師便り

皆様こんにちは。3月より「中部メディカル訪問看護ステーション」で看護師として働くことになりました中西 聡子（なかにし さとこ）と申します。

東海市で生まれ、看護学校までその近隣の地域に住んでいました。看護学校卒業後は、愛知県内と岐阜県内の市民病院で働き、結婚後は名古屋市の老人施設併設の病院で働いておりました。

看護師の仕事の中で、患者様の身の回りのお世話をお手伝いさせて頂くことがとても好きで、生活に沿った看護が行える訪問看護の仕事に惹かれていました。

春日井市に在住で家族は、夫と4年生、2年生、保育園年少の子どもがおります。

趣味はジョギングで、鈍足ながらもマラソンを完走出来よう体力を維持するために日々こつこつと練習しています。一日でも早く、訪問看護の仕事に慣れるように努力いたしますので、お伺いした際には色々なお話をお聞かせ下さい。楽しみにしております。

これから、どうぞよろしくお願いいたします。

（中西・看護師）



アロマセラピーとは？



「アロマセラピー」皆さん最近よく聞かれませんか？

アロマとは「自然の香り」のことで、これを用いた療法（セラピー）がアロマセラピーです。日々の生活にはストレスがつきものです。しかし、健康な生活を長く継続するためにはちょっとしたリラクゼーションの時間も大切です。アロマにはリラクゼーション効果とともに身体にもさまざまな効果をもたらします。そこで、健康生活に潤いをもたらすアロマ活用術をお伝えしていきたいと思います。（アロマセラピーは大きく吸入と皮膚塗布という2つの方法がありますが比較的簡単で安全な吸入法の楽しみ方をお伝えします。）

アロマセラピーを一度試してみてください。

<安眠>

体力をつけるためにはしっかりと睡眠をとることが大切です。

使う精油	使い方
ラベンダー 1滴	ティッシュに垂らして、顔の近くに置きます

（松本・看護師）



スタッフのほっと一息

今回は私の主人からのおすすめ情報です。東区にある「そうせい」さんの、まぐろひまつぶしランチ（900円）。「ひつまぶし」ではなく、「ひまつぶし」というネーミングが面白いですね。ランチの内容も刺身盛り合わせ、ゴマ風味のきいた漬けマグロ、マグロの炙り、味噌汁、おひつごはん、漬物と盛りだくさん。マグロも生マグロを使用して、いろいろなマグロの食べ方ができるので飽きることなく、男性でも満足できる量もあるそうです。限定20食なので、お早めに！このコーナーでは皆様からのオススメのお店も紹介していますので、ぜひ教えてください！

（三宅・看護師）



私の18のビリーフ 16番「準備」

新年度が始まり気持ちも新たにしている方も多いかと思います。

私達は早寝早起きをして、その日の仕事の効率を高めています。特に準備と片づけに十分注意を払い、必ず現状復帰をしてスタッフみんなが働きやすくなるようにしています。

「段取り8分、仕事2分」を実践してミスのないように気をつけています。

（熊澤真・専務）

